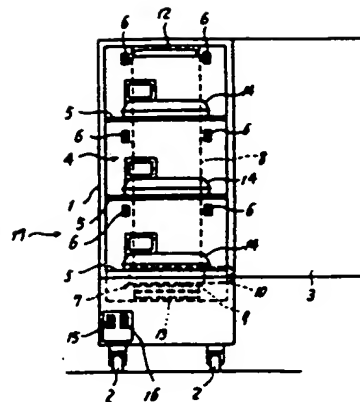


(54) TRUCK FOR TESTING AND TEST FACILITY USING THE SAME

(11) 57-151842 (A) (43) 20.9.1982 (19) JP
 (21) Appl. No. 56-37112 (22) 13.3.1981
 (71) DAIFUKU KIKO K.K. (72) TOSHIO HAYASHI
 (51) Int. Cl. G01M19/00, B61D15/00, B65G1/02

PURPOSE: To facilitate the loading and unloading of an object to be examined by a construction wherein a chamber for housing an object to be examined is provided in a box-like body equipped with wheels on its bottom side and a device for deciding the ambient condition for the container containing the object to be examined is provided in the body and furthermore a plug is provided in the container.

CONSTITUTION: Inside of a box-shaped body 1 equipped with a plurality of caster wheels 2 on its bottom side is formed for a chamber 4 to accommodate a test piece to be opened by the opening of a lid body 3. The inside of the chamber 4 is vertically divided into several compartments by division plates 5 which are permeable and plugs are provided in such a manner that they can be connected to the object to be tested, corresponding to each compartment. In addition, a device for deciding the ambient condition for the chamber 4 containing the above object to be tested is provided in said box-shaped body 1. The facility thus constructed can cause the truck for testing to travel from a place where the truck is loaded with an object to be tested to another where the object is unloaded and to still another for aging. Accordingly, this facilitates the loading and unloading of an object to be tested.



THIS PAGE BLANK (USPTO)

⑪ 日本国特許庁 (JP)

⑫ 特許出願公開

⑬ 公開特許公報 (A)

昭57-151842

⑭ Int. Cl.³

識別記号

庁内整理番号

⑮ 公開 昭和57年(1982)9月20日

G 01 M 19/00

6458-2G

B 61 D 15/00

6578-3D

B 65 G 1/02

8110-3F

発明の数 2

審査請求 未請求

(全 4 頁)

⑯ 試験用台車および該試験用台車を使用した試験設備

大阪市西淀川区御幣島3丁目2番11号大福機工株式会社内

⑰ 特 願 昭56-37112

⑱ 出 願 人 大福機工株式会社

⑲ 出 願 昭56(1981)3月13日

大阪市西淀川区御幣島3丁目2番11号

⑳ 発 明 者 林寿雄

㉑ 代 理 人 弁理士 森本義弘

明 細 書

1. 発明の名称

試験用台車および該試験用台車を使用した試験設備

2. 特許請求の範囲

1. 下部に車輪を有する箱体内に被試験物格納室を形成し、前記箱体に前記被試験物格納室内に対する雰囲気決定装置を設け、さらに被試験物格納室内に被試験物に接触可能なプラグを設けたことを特徴とする試験用台車。

2. 下部に車輪を有する箱体内に被試験物格納室を形成し、前記箱体に前記被試験物格納室内に対する雰囲気決定装置を設け、さらに被試験物格納室内に被試験物に接触可能なプラグを設けて試験用台車を構成し、この試験用台車をループ経路上で移動させる駆動装置を設け、前記ループ経路に沿って給電レールを設けると共に、前記試験用台車に集電子を設けたことを特徴とする試験用台車を使用した試験設備。

3. 発明の詳細な説明

本発明は、被試験物を成る雰囲気下において長時間に亘つてエージングさせるに用いる試験用台車および該試験用台車を使用した試験設備に関するもので、その目的とするところは、被試験物の受入れや取出しを容易に行なえ、しかもエージング状態で移動させ得るようにした点にある。

以下、本発明の一実施例を図面に基づいて説明する。第1図、第2図において(1)は下部に複数個のキャスタ車輪部を有する箱体で、その内部は、箱体(1)の側面により開放される被試験物格納室(4)に形成してある。この被試験物格納室(4)内は通気性のある仕切板(6)によつて上下方向に複数に区画され、そして各区画部に対応して被試験物に接触可能なプラグ(4)が設けられている。前記箱体(1)には、前記被試験物格納室(4)内に対する雰囲気決定装置(7)が設けられている。この雰囲気決定装置(7)は、箱体(1)の背面において上下方向に取付けたダクト(8)と、このダクト(8)の下端に取付けたモータファン(9)と、このモータファン(9)に連動するモータ(10)と、前記モータファン(9)に連通するヒータン

グユニット④とからなり、前記ダクト⑧の上端を、
 投込み口⑤を介して被試験物格納室④の上部に連
 通すると共に、前記ヒータリングユニット⑤を、吐
 出し口⑥を介して被試験物格納室④の下部に連通
 している。④は被試験物の一例であるオフィスコ
 ンピュータ、⑤はヒータスイッチ、⑥は電熱ユ
 ニットスイッチを示す。以上により試験用台車③を
 構成する。

先ず空の試験用台車③を搬込み場所にまで走行
 させ、そして蓋体②を開放して各仕切板⑨上にオ
 フィスコンピュータ④を搬込む。搬込みと同時に
 各オフィスコンピュータ④のソケットを対応する
 プラグ⑩に差し込んで接続させる。そして蓋体②
 を閉めた状態で実の試験用台車③を試験場所にま
 で走行させる。ここで試験用台車③のソケット
 を試験場所のプラグに差し込んで試験用台車③
 を通電状態とする。この場合に通常交流（なお
 直流であつてもよい）であり、したかつて電熱ユ
 ニットスイッチ⑥のオンによりA-D変換器によ
 り直流に変えられ、且つプラグ⑩を介してオフ

スコンピュータ④に通電される。次いでヒータス
 イッチ⑤をオンにして、ヒータリングユニット⑤を
 作動させると共にモータ⑦を始動させる。すると
 モータファン⑦からの風がヒータリングユニット⑤
 を通る際に昇熱され、そして吐出し口⑥から試験
 物格納室④の下部に吐出される。この吐出された
 熱風は試験物格納室④内を上昇し、そして上部に
 おいて投込み口⑤を介してダクト⑧内に投込まれ
 る。この投込まれた熱風はダクト⑧内を下降し、
 そしてモータファン⑦を介して再びヒータリングユ
 ニット⑤に送られる。これにより試験物格納室④
 内を所定温度の雰囲気にし得、該雰囲気内におい
 てオフィスコンピュータ④をエージングさせ得る。
 或る長時間に亘つてのエージングが終了したとき、
 試験用台車③を取出し場所にまで走行させ、そし
 て蓋体②を開放して各仕切板⑨上のオフィスコン
 ピュータ④を取出す。

上記実施例では被試験物としてオフィスコンピ
 ュータ④を示したが、これは各種機器が対象にな
 るものである。また雰囲気決定装置⑦として温度

形式を示したが、これは冷却形式などであつても
 よい。

第8図～第5図に示すように、前記試験用台車
 ③を、そのキャスタ車輪⑪を介してレール⑫上に
 束せてループ経路⑬上で移動可能に構成し、そし
 て多数の試験用台車③を前記ループ経路⑬上で移
 動させる駆動装置（駆動チェーン形式）⑭を設けて
 いる。そして前記ループ経路⑬に沿つて給電レ
 ル⑮を設けると共に、感電レール⑮に接触可能
 な集電子⑯を各試験用台車③に設けている。第5
 図において⑭はA-D変換器を示す。

上記構成においては、ループ経路⑬の一面所外
 方を搬込み場所兼取出し場所とすることによつて、
 オフィスコンピュータ④をエージング状態とした
 試験用台車③をループ経路⑬に沿つてゆつくりと
 移動させ、そして搬込み場所兼取出し場所におい
 てエージングしたオフィスコンピュータ④を取出す
 と共に新たなオフィスコンピュータ④を取出し得
 る。

以上述べたように本第1発明の試験用台車によ

ると、下部に車輪を有する箱体内に被試験物格納
 室を形成し、前記箱体に前記被試験物格納室内に
 対する雰囲気決定装置を設け、さらに被試験物格
 納室内に被試験物に接触可能なプラグを設けたか
 ら、この試験用台車を被試験物搬込み場所ならび
 に取出し場所とエージング場所との間で走行させ
 ることができ、したがつて被試験物の積み込みや
 取出しを容易に行なうことができ、さらに別個の
 エージング場所へ移動させて長時間に亘るエー
 ジングを行なわせることができる。また本第2発明
 の試験設備によると、前第1発明の試験用台車を
 ループ経路上で移動させる駆動装置を設け、前記
 ループ経路に沿つて給電レールを設けると共に、
 前記試験用台車に集電子を設けたから、エー
 ジング場所において試験用台車を所定の温度で移動さ
 せることができ、しかも同一場所において被試験
 物の積み込みと取出しとを次々と容易に行なうこ
 とができる。

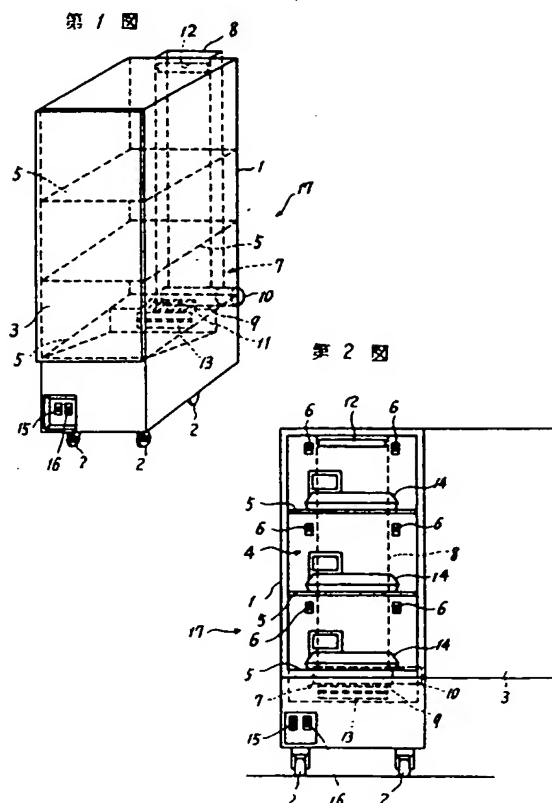
4. 図面の簡単な説明

第1図、第2図は本発明の一実施例を示し、第

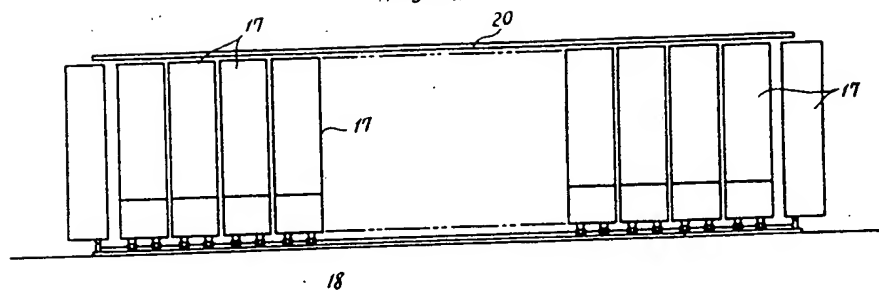
1図は斜視図、第2図は正面図、第3図～第5図は別の実施例を示し、第6図は正面図、第4図は平面図、第5図は要部の斜視図である。

(1) 箱体、(2) キャスタ車輪、(3) 被試験物格納室、
(4) プラゲ、(5) 雰囲気決定装置、(6) モータファン、
(7) ヒーティングユニット、(8) 取込み口、(9) 吐出し口、
(10) オフィスコンピュータ（被試験物）、(11) 試験用
台車、(12) ループ経路、(13) 試験装置、(14) 給電レール、
(15) 集電子

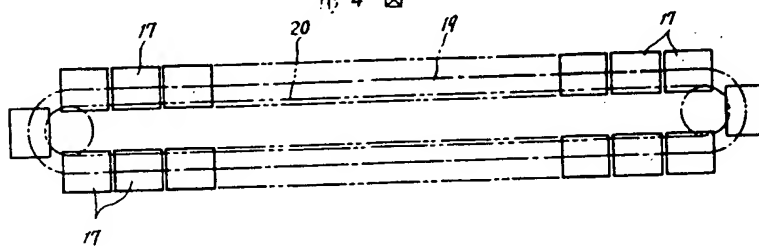
代理人 森本義弘



第 3 図



第 4 図



第 5 図

